



至誠

～今年度スローガン～

農林マナーアップ宣言

・挨拶マナーアップ ・身だしなみマナーアップ ・学ぶ姿勢マナーアップ

新学校HP <https://www.education.saga.jp/hp/imarinouirinkoukou/>

電話番号 0955-23-4138 FAX 0955-20-1002

思い出に残る修学旅行



1月15日(水)～18日(土)3泊4日の日程で、長野県・千葉県・東京都方面への修学旅行を本校2年生86名が行いました。初日は朝8時に学校を出発し、予定通りに福岡空港に到着しましたが、搭乗予定の飛行機が遅れるアクシデントが発生し、長野県池の平スノーパークへの到着が約1時間遅れました。そのため、短時間のスキー研修となりましたが、なんとか予定の研修メニューを終える1日目となりました。



2日目は前日のスキー板を履く程度ではなく、インストラクターの指導のもと、歩行練習から始まりました。途中何度も転びながらも、少しずつ上達し、滑る距離も次第に長くなりました。上達した生徒の中には、上級コースに挑戦し、大自然を満喫しながらスキーの醍醐味を味わいました。



3日目は名残惜しさが残るスキー場を後にして、長野県から東京ディズニーランドに向かいました。生徒たちはこの時を一番楽しみにしていたのか、約4時間のバス移動にもかかわらず車中は終始興奮気味の様子でした。到着すると一目散にお目当てのアトラクションを楽しみ、多くのキャラクターが登場するパレードショーを観覧するなど、思い思いに「夢の国」といわれる日本のテーマパークを満喫しました。

そして、最終日。浅草や皇居など東京の名所、建設中のオリンピックスタジアムをバスの車窓や水上バスから見学し、見るもの全てが驚きの連続のようでした。

楽しかった4日間の日程を終え、帰路につきましたが、羽田・福岡便に遅れが生じており、羽田空港ロビーで1時間、待機を余儀なくされました。しかし、生徒は不測の事態にも落ち着いて行動し、1時間遅れで福岡空港に到着、保護者の皆様が待つ学校に夜8時30分に帰着しました。

様々なアクシデントに遭遇しましたが、慌てることなくまとまって集団行動ができたことは、大きな収穫になったものと思います。

ありがとう腰岳～卒業記念植樹～

1月21日(火)、森林工学科3年生が腰岳演習林にて卒業記念植樹を行いました。この日はクヌギの苗250本に思いを込め“最後”の演習林実習に汗を流しました。この行事は森林工学科の前身である林業科からの伝統行事で、今年度で71回目になります。3年間で合計18回の実習でしたが、下草刈りや枝打実習など森林管理の基礎を学ぶことができました。とくに、寒さが厳しい時や夏場の暑い中での実習ではお互いに声をかけ合ったり、協力したりすることで、演習林でしか学べないことも多かったものと思います。実習後の離山式では、生徒を代表して江頭空龍さん(伊万里中卒)が「これからは演習林の樹々のようにしっかり大地に根を張り、大きく成長したい」と力強く述べ、演習林に別れを告げました。



愛情いっぱい豚汁 生徒の心も温まる



1月31日(金)に本校体育館にてPTA役員の方による手作り豚汁会が開かれました。卒業を間近に控えた3年生と在校生の激励のために、この日は朝早くからPTA役員の方々が、大鍋に全校生徒分350食の豚汁を準備していただきました。授業後に全校生徒が一斉に体育館に集まり、PTA会長の池田 和幸 様より「豚汁をお腹いっぱい食べて、勉強や部活動を頑張ってください」との心温まる挨拶の後、生徒会長の「いただきます」の号令で、愛情の詰まった豚汁を食べながら、楽しいひとときを持ちました。なかには、美味しさのあまり何回もおかわりする生徒も見られ、大鍋の豚汁はあっという間にからっぽになりました。



おいしかったです！！

専門科目の集大成！課題研究発表会！

2月4日（火）、本校体育館にて、3年生による課題研究発表会を行いました。

「課題研究」は、農業や地域に関する課題解決型の学習を通して、専門的な知識と技術の深化を図り、生徒自身の問題解決能力や表現力、発表力等をねらった授業です。

3年生はグループごとに1年間をかけて、課題の設定から実験・調査等に取り組み、この日に向けて、各科で予選会を開催して代表者を決定して、発表会に臨みました。

生物生産科は地域との連携をめざしての販売PR活動、食品化学科は子供向けお菓子やオリジナルウインナーの商品開発、森林工学科は公園ベンチの補修およびドローンの活用について、緊張しながらも精一杯、発表を行いました。



学校の魅力を地域へ広める

伊農林ブランドの「新ロゴ」です！
生物生産科3年 北川明日香さん作

スクールチャレンジ

12月19日（木）～21日（土）の3日間、伊万里駅通商店街にてスクールチャレンジ教室が開催されました。本校をはじめ、伊万里高校、敬徳高校、伊万里商業高校、有田工業高校が参加し、ワークショップや販売会を通して、地域に向けた学校PRを行いました。本校ブースにも多くのお客様が来店され、高校生カフェでは「黒米」「プチヴェール」といった伊万里の特産物を使ったシフォンケーキを提供しました。キャベツや白菜等の伊万里農林ブランド「いまりんと」の売れ行きも好調で、生徒たちは「いらっしやいませ！」「ありがとうございました」など大きな声と笑顔で対応し、一人ひとりが「おもてなしの心」でお客様に接していました。



今までお世話になった動物達に、

感謝の気持ちを捧げる、畜魂祭！

2月7日（金）、生物生産科3年生38名が参列する中、白幡牧場にて畜魂祭を執り行いました。この行事は畜産や動物飼育の学習でお世話になった畜産動物の命に感謝し、命の尊さと命の重さをあらためて理解するための行事です。

当日は、伊万里神社の宮司により神事が行われ、生徒を代表して、池田 翔希さん（西有田中卒）が畜魂碑の祭壇へ玉串を捧げました。生徒はこの式を通して「命」と向き合い、自分たちの命が畜産動物をはじめ多くの命に支えられていることにも気づいてくれたものと思います。本校では、黒毛和牛の肥育や出産、そして愛玩動物（プードル）の飼育にも取り組んでいますが、今後も命の大切さの理解につながる実習に努めていきたいと思います。式後に反省会を行い、生徒たちは3年間の学びを振り返り、名残惜しそうに畜産動物や農場に別れを告げました。



☆12月～1月のスナップ集☆



3年生最後のクラスマッチ

クラスマッチ優勝
おめでとう！

学校生産物販売会

修学旅行でパンヤリ！！